

新規編集員、ココにビックリ!

●想像の数倍いろいろな人が関わっていること。(晴起) ●意外にアットホームで、自由な感じだった。(愛瑠) ●何から何まで自分たちでやること。やりがいがある楽しいです。(名奈水) ●本当に1からレイアウトも何も自分たちで作る始めること。大変かなと思ったけど自分の好きな分野について作ることができるので楽しいです!(華) ●女子が多い!! (気がする...) (奈々) ●大人のサポートがあって安心した。(由紀乃) ●思った以上に編集員の学年層が幅広かったです。忙しくても無理なく参加でき、アットホームな雰囲気を楽しめます。(安喜) ●子どもだけでなく、担当の職員の方ともよく話し合っ内容を決めること(結衣)

ココが大変!

みんなが読みやすいように文章をつくらると、言葉を選ぶのが大変だった。(文昊)

1~2月

最終チェック

原稿の最終チェックや表紙のチェックを行います。地味な作業ですが、とても大切です。

ココが大変!

校閲では、たくさん的人数で確認、何枚も読むこと。(琴里)

誤字・脱字チェック中!



(第9号より)

12月

原稿チェック & 表紙作り

記事内容のチェック中!



完成したラフ原稿を1文字ずつチェックして誤字がないか、内容に変更すべき点がないか、2人1組で見っていきます。この時期に皆で表紙や編集後記、目次も決めていきます。

この「めぐるう」専用のレイアウト用紙に書いていきます!



構成・文: 高田彩葉

Goal!

3月

ついに完成!!

「めぐるう」完成です! 完成した「めぐるう」はお披露目会をして、各学校や児童館等に置いていただきます。



取材先に完成した「めぐるう」を直接届けることも



Start!

4~5月

編集員を募集!!

児童館や学校に置いてある「めぐるう」に応募用紙が入ってます!

児童館で読めるよ!



6月

顔合わせ

(オリエンテーション)

ここ数年は総合庁舎が会場に。

皆で集合して自己紹介。お菓子を食べながら仲良くなっています! 企画案も出していきます。



めぐるう

ができるまで!

今回で13号になる「めぐるう」。継続編集員が、「めぐるう」ができるまでの雑誌作りの過程をご紹介します!!

ココにビックリ!

ババッと原稿やトピックなど決めているのだらうと思っていたが、長い時間をかけて案を練っていたこと。(真麻)

取材先でパチリ!! 区民キャンパス前で



お店の取材で



(第9号より)

7月

第1回編集会議

このくらいの時期に編集長と副編集長をバトンタッチ! 企画担当も決めていきます。

ココにビックリ!

一つの記事を全員で作っていくと思っていたが、何チームかに分かれて進めていくこと。(美音)



継続編集員からのココが大変!

●ラフ作り、ラフのアイデアを考えるのが、苦手で時間がかかること。(琴里) ●ラフを作るとき。アイデアを出し合ったりするとき。(容道) ●メンバーの予定を合わせて、期間内に作業を終わらせるのが大変! かも。(利知) ●田〇先生と接するの!!!! (にこ) ●できた原稿の読み合わせ確認が思った以上に量が多く、最初に行った時は大変でした。間違いを見つけないといけないので。(文昭) ●自分で書きたいことを全て載せると読みにくいので、バランスをとるのが難しい。(真之)

10~11月

ラフ作り&原稿作成

取材した内容をまとめて形にしていきます。たくさんの方々に「分かりやすい! 面白い!」と思っていただけるよう作るのは大変な作業です。



原稿入力中!

8~9月

取材

企画ごとに、いざ取材! 夏休みは特に編集員が集まりやすいので、この時期に9割くらいの企画の取材を行っています。楽しい!



時には取材を受けることも